

平成30年度 阿南町立富草小学校 グランドデザイン

阿南町教育スローガン 学力と考動力の向上を目指す町一あなん

学校教育目標 友と関わり粘り強く取り組む化石の里の子どもたち

学 校 ス ロ ー ガ ン

《学校長の願い》

- 1 我が子を通わせたいくなる学校づくり
- 2 学び続ける活力のある職員集団

🕒	もとかかわり	共 同
🕒	とめあいながら	思いやり
🕒	じけずに	元 気
🕒	いごまでやりぬこう	やる 気

《保護者・地域の願い》

- * 笑顔で元気に通える学校
- * 子ども一人ひとりに学力をつける学校
- * 富草を理解し、地域と共に歩む学校

《めざす子どもの姿の具体》

- ◎ふるさと富草を大切にする子
- ◎仲間と関わりながら、互いの良さに気づき、伸びを一緒に喜び合える子
- ◎のびのびと自分を表現する子（発言・挨拶・返事）
- ◎目標に向かって、精一杯努力できること（学習・運動・そうじ）

【重点1】

- 《子どもの表現力向上をめざす》
- ・名前を呼んで挨拶の励行
 - ・全校発表活動の充実
 - 『音楽会』『運動会』
 - 『おしゃべりタイム』
 - ・相手を意識した表現
 - ・児童会活動の活性化

【重点2】

- 《学力・考動力・体力の向上をめざす授業改善》
- ・自己課題の明確化
 - ・教材、授業研究の充実
 - ・基礎学力定着にむけたドリル学習
 - ・互いに学び合う教師集団
 - ・黒板の構造化

【重点3】

- 《安全・健康的な生活と居場所づくり》
- ・自分の命を守る安全教育の充実
 - 『防災ミニキャンプ』
 - ・個別支援の強化
 - ・自他のよさを認め合う関係づくり
 - ・自尊感情の醸成
 - 『なかよし月間』
 - ・職員間の情報交換
 - ・集団活動への支援
 - 『富草タイム』

【重点4】

- 《地域や家庭との連携》
- ・地域素材の教材化
 - 『あなん米』『三紀層大根』
 - 『化石学習』『山菜採り』
 - ・地域の人材活用
 - 『富草コミュニティスクール』
 - ・地域交流の活性化
 - 『地域施設との交流』

《全校研究テーマ》

自他との対話を通して、自分を更新し続ける子どもたち

- (1) 授業改善や学力向上を目指した重点的な取り組み
 - ① 『家庭学習充実週間』（年3回）の実施…学校と家庭の連携による家庭学習の習慣化
 - ② 『ドリルの時間』の活用…各学級でねらいをもった「本読み計算」の継続で基礎学力の定着化を図る。
 - ③ 『漢字学習の日』…子どもがめあてをもって、漢字習得をめざす環境づくり（漢字検定の実施）
- (2) 授業改善や学力向上を評価する検証方法
 - ① NRTによる学力の実態分析に基づく指導計画と年度末実施のCRT結果からの指導の見直しを行う。
 - ② 『全国学力・学習状況調査』の結果分析…具体目標を立て、定着を客観的に計る。
 - ③ 単元別・領域別テストを定期的実施…NRT・CRTで把握した課題分野の定着率を上げる。
- (3) 教職員の指導力向上のための研修
 - ① 互いの授業から学ぶ「一人一授業公開」…研修の日常化・授業づくりの情報交換
 - ② 重点研究『道徳科』『外国語活動』の2グループによる研究
 - ③ 板書の構造化

富草コミュニティスクール

【富草サポート隊】の編成

- 学びの支援（クラブ活動・米作り・読み聞かせ・富草太鼓 等）

外部評価・
学校運営
参画

学校関係者会議

地域との連帯と協働

【PTA】
環境整備・行事支援

【富草地区の方々】
授業参観・行事参加、参観・学校支援